

2019年2月18日

報道関係各位

高級ベッドや高品質チェアで良質な睡眠体験
「ネスカフェ 睡眠カフェ」にフランスベッドの
ベッド&レザーリクライニングチェアが採用
東京・大井町に3月6日(水)オープン

フランスベッドホールディングス株式会社



フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)のベッドとレザーリクライニングチェアが、ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長 兼 CEO:高岡浩三、以下「ネスレ」)が2019年3月6日(水)に東京・大井町にオープンする、「ネスカフェ 睡眠カフェ」に採用されることとなりました。

「ネスカフェ 睡眠カフェ」は、社会的に大きな問題となっている日本人の睡眠不足や睡眠負債に注目したネスレが、人々の生活の質を高め健康な未来づくりに貢献するため、日本人の「睡眠」の問題解決の一助となるライフスタイルを提案することを目指してオープンする体験型カフェです。これまでに3回、期間限定でオープンし多くのお客様からのご好評を受けて、初の常設店舗として営業を開始いたします。

今回採用されることになったのは、ベッドフレーム「アニバーサリー」やレザーリクライニングチェア「コンフォルム」など全7点です。来店されたお客様は滞在時間の異なる「ナップコース」と「睡眠コース」の2種類からコースをお選びいただき、店内のベッドおよびレザーリクライニングチェアで良質な仮眠、睡眠を体験していただけます。フランスベッドでは、期間限定でオープンした「睡眠カフェ」においてコラボレーションしており、常設店舗となった本店舗においても、当社商品が採用されることとなりました。

採用商品と「ネスカフェ 睡眠カフェ」に関する詳細は下記の通りです。



フランスベッドホールディングス株式会社

■採用商品

【ベッドフレーム】



アニバーサリー

【マットレス】



LT-900N AS

【レザーリクライニングチェア】



コンフォルム



【肌掛け羽毛】



スリープコンシェル

【掛けカバー／ピローケース】



エッフェベージュ

【ピロー】



ニューショルダーフィットピロー



ニューショルダーフィットピロー プレスエアー

■「ネスカフェ 睡眠カフェ」概要

名称:ネスカフェ 睡眠カフェ

場所:東京都品川区大井 1-7-7 K-2ビル 5階

営業時間: 9時~18時(最終受付 17時 30分) ※2019年3月6日(水)のみ 14:30 オープン

座席:ベッド 6台+レザーリクライニングチェア(フットレスト一体型)4脚

コース内容:①ナップコース 30分の仮眠体験+コーヒー1杯 利用料金 750円(税抜)

②睡眠コース 60分の睡眠体験+コーヒー2杯 利用料金 1,500円(税抜)

③睡眠コース 90分の睡眠体験+コーヒー2杯 利用料金 2,480円(税抜)

④睡眠コース 120分の睡眠体験+コーヒー2杯 利用料金 3,300円(税抜)

⑤睡眠コース 180分の睡眠体験+コーヒー2杯 利用料金 4,950円(税抜)

予約方法:下記 URL より事前予約を受け付けます。 ※3月1日(金)10:00より開始
suimin-cafe.jp

【サービス内容】

<「ナップコース」体験の流れ>

- ①仮眠前に、カフェインを含む「ネスカフェ ゴールドブレンド コク深め ボトルコーヒー 無糖」1杯を提供します。
- ②レザーリクライニングチェアで、仮眠をとることができます。

日中であっても眠気が起こる場合があります、それを解消させるには、夜の睡眠時間と質に影響を与えにくい短い仮眠が有効です。仮眠から目覚めた後のパフォーマンス維持のために、入眠前にカフェインを含むコーヒーを飲んでから寝る「コーヒーナップ」(※)をご体験いただけます。

<「睡眠コース」体験の流れ>

- ①睡眠前に、お客様にくつろいでいただくため、カフェインをカットした「ネスカフェ ゴールドブレンド コク深め ボトルコーヒー カフェインレス 無糖」1杯を提供します。
- ②ベッドもしくはレザーリクライニングチェアで、お選びいただいたコースの利用時間に応じて、お休みいただきます。
- ③起床後には、カフェインを含む「ネスカフェ ゴールドブレンド コク深め ボトルコーヒー 無糖」1杯を提供し、快適な寝起きを体験していただきます。

睡眠前にコーヒーを飲むことは安眠を妨げると思われがちですが、カフェインレスコーヒーであればカフェインをほとんど含まないので、眠りの質を保つことが期待されます。また起床後、カフェインを含むコーヒーで寝起きの体をリフレッシュさせます。

(※) 15分程度の短い仮眠の前にカフェインを含むコーヒーを飲む仮眠スタイルです。私たちには、脳の働きを回復するために睡眠が必要です。眠気は日中にも起こり、仮眠をとることは眠気を飛ばすのに有効ですが、長い仮眠は目覚めた後も眠気が残り、仮眠後の活動時間帯のパフォーマンスにプラスに働きません。そこで、15分程度の短い仮眠が有効とされています。さらに、その短い仮眠の前にコーヒーを飲むことにより、ちょうど起きた頃にカフェインでシャキッと、その後のパフォーマンスに役立つと言われています。

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株)
経営企画室 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) お客様相談室 TEL:0120-39-2824